

平成 30 年度

3月補正予算の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

第2次諫早市総合計画の政策・施策体系にもとづき整理したもの。

【 】書は、政策・施策体系図の「基本目標」、 印は「基本政策」

ページ

【輝くひとづくり】

健やかなひとづくり

学校施設空調設備整備事業（繰越事業） 1

学校施設防災機能強化事業（繰越事業） 2

【活力あるしごとづくり】

地域特性を活かした農林水産業

園芸ハウス整備推進事業（繰越事業） 3

活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

プレミアム付商品券事業（繰越事業） 4

【魅力あるまちづくり】

快適なまちづくり

地方バス路線維持対策事業 5

県営事業市負担金一覧表 6

（参考）

国の補正予算に伴う事業 7

学校施設空調設備整備事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【 輝くひとづくり 】 健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

児童生徒の安全と健康を守るとともに、学習環境の向上を図るため、市内小中学校の普通教室等にエアコンを設置する。

なお、国の平成30年度第1次補正予算を活用して実施する。

事業概要

《 事業主体 》 諫早市

《 事業期間 》 平成30年度～平成31年度

《 事業内容 》 ・市内小中学校42校へのエアコン設置
 (3月補正内容) ・設置予定教室数 618室(普通教室 490室、特別教室 128室)
 特別教室：図書室、音楽室、理科室、通級指導教室

事業費

総事業費	2,417,600 千円
11月補正事業費	71,000 千円
3月補正事業費	2,346,600 千円

(財源内訳) 国庫支出金	321,844 千円
地方債	2,024,500 千円
一般財源	256 千円

年度別事業内容

30年度		31年度
11月補正	3月補正	
・実施設計業務	・エアコン設置工事	・エアコン設置工事 30年度繰越事業

事業実施による効果

市内小中学校の教室にエアコンを設置することにより、児童生徒の安全と健康を守るとともに、学習環境の向上を図ることができる。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

(12款 - 2項 - 2目 - 学校施設整備事業)

学校施設防災機能強化事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【 輝くひとづくり 】 健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

学校施設の非構造部材の安全対策を早急を実施し、児童生徒や地域住民の安全を確保するとともに、良好な教育環境の整備を計画的に推進する。

なお、国の平成30年度第2次補正予算を活用して実施する。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成28年度～
- 《 事業内容 》 校舎外壁等改修工事
(3月補正内容) 外壁改修、屋上防水改修、高架水槽改修

事業費

当初予算事業費	12,000 千円
3月補正事業費	332,440 千円
(財源内訳) 国庫支出金	
	84,020 千円
	地方債
	248,100 千円
	一般財源
	320 千円

年度別事業内容

29年度以前	30年度		31年度以降
	当初予算	3月補正	
・屋内運動場吊天井等改修工事 (4中学校、3小学校) ・校舎外壁等改修工事 (西諫早中)	・校舎外壁等改修工事設計業務 (みはる台小、喜々津東小、諫早中)	・校舎外壁等改修工事 (みはる台小、喜々津東小、諫早中)	・校舎外壁等改修工事 (みはる台小、喜々津東小、諫早中) 30年度繰越事業

事業実施による効果

学校施設の非構造部材の落下防止対策等を実施することにより、良好な教育環境が整備されるとともに、児童生徒や地域住民の安全・安心が確保される。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

(12款 - 2項 - 2目 - 学校施設整備事業)

園芸ハウス整備推進事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

産地の収益性向上に意欲的に取り組む事業主体が実施する、初期の経費負担が大きい園芸施設整備に対し支援を行い、高付加価値型農業の拡大を図る。

なお、国の平成30年度第2次補正予算を活用し、平成31年度の事業を前倒しして実施する。

事業概要

- 《事業主体》 金比羅ミニトマト生産組合
- 《事業期間》 平成30年度～
- 《事業内容》 ・園芸ハウス(低コスト耐候性ハウス7棟)の整備
(3月補正内容) ・総事業費 236,358千円
(うち補助対象事業費236,358千円)
・場所 小野地区

事業費

当初予算事業費	9,274 千円
6月補正事業費	212,733 千円
3月補正事業費	138,179 千円
(財源内訳) 県支出金	
	118,179 千円
	一般財源
	20,000 千円

年度別事業内容

29年度以前	30年度		31年度以降
	当初予算及び6月補正	3月補正	
(平成28年度) アスパラガス・ラナンキュラス・ミニトマト・きゅうりハウス新設、いちご・ミニトマトハウス補修・補強、いちご夜冷施設、ミニトマト自動開閉装置導入等 (平成29年度) アスパラガス・きゅうり・ミニトマト・ガーベラ・キャベツ育苗ハウス新設、アスパラガス・きゅうりハウス補強・補修	【当初予算】 ほうれんそうハウス新設 【6月補正】 ガーベラ・ミニトマト・カーネーション・草花・きゅうり・にがうりハウス新設、ミニトマト炭酸ガス発生装置、ミニトマト環境測定機器	ミニトマトハウス新設 7棟	継続して実施 30年度繰越事業

事業実施による効果

低コスト耐候性ハウスを導入することにより、強風時の被覆資材の撤去の必要性がなくなり、また、病害虫の侵入を防止できるため、減農薬栽培による安全・安心な農産物の生産性の向上が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款 - 3項 - 2目 - 園芸振興事業)

プレミアム付商品券事業(繰越事業)

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

これまでの経緯及び目的

消費税・地方消費税の10%への引上げによる低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起するため、プレミアム付商品券を発行し、市内経済の活性化を図る。

なお、国の平成30年度第2次補正予算を活用して実施する。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成30年度～平成31年度
- 《 事業内容 》 低所得者・子育て世帯を対象にプレミアム付商品券を発行する。

【事業概要】

- (1) 対象者(次の 又は に該当する者)
 - 平成31年1月1日時点の市民のうち、平成31年度の住民税が非課税である者(住民税課税者の生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者等を除く)
 - 平成31年6月1日時点の市民のうち、平成28年4月2日以降に生まれた子が属する世帯の世帯主
- (2) 商品券の利用可能額
 - 上記(1)の の該当者：2.5万円(購入額2万円)
 - 上記(1)の の該当者：2.5万円(購入額2万円)×同一世帯の子どもの数
- (3) 商品券使用期間
 - 平成31年10月1日～平成32年3月末日(予定)
- (4) 商品券利用対象店舗
 - 市内店舗より募集予定

事業費

総事業費	約 230,000 千円
3月補正事業費	10,912 千円
(財源内訳) 国庫支出金	10,912 千円

年度別事業内容

30年度	31年度
3月補正	
・低所得者、子育て世帯向けプレミアム付商品券発行業務	・低所得者、子育て世帯向けプレミアム付商品券発行業務 (対象者へのPR、対象者からの購入申請受付・審査・決定、購入引換券の送付、商品券の販売、商品券の換金 30年度繰越事業)

事業実施による効果

低所得者・子育て世帯の消費に与える影響が緩和されるとともに、地域における消費が喚起され、市内経済の活性化につながる。

事業担当課

商工振興部 商工観光課

(9款 - 1項 - 3目 - 地域消費喚起型事業)

地方バス路線維持対策事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

市民生活に欠くことのできない日常の移動手段である路線バスについて、不採算路線に係る赤字額の一部を路線バス事業者に補助することで路線を維持し、市民生活の利便性を確保する。

この補助は、平成13年度の国庫補助制度の改正により、それまでの国庫補助が広域的・幹線的路線に重点が置かれることとなったため、その他の路線については、県や市等の地方自治体が市民生活の足を守る立場から支援・維持することとなったもの。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成17年度～
- 《 事業内容 》 路線バス事業者である長崎県交通局及び島原鉄道(株)に対する補助
 (3月補正内容)
 - ・国庫補助協調分： 24,547千円
 - ・県補助協調分： 32,138千円
 - ・市単独補助： 151,672千円

事業費

3月補正事業費	208,357千円
(財源内訳) 一般財源	208,357千円

年度別事業内容

29年度以前	30年度	31年度以降
	3月補正	
H29年度分 ・国庫補助協調分 県交通局 5系統 島原鉄道 1系統 ・県補助協調分 県交通局 4系統 島原鉄道 1系統 ・市単独補助 県交通局 65系統 島原鉄道 3系統 計79系統	・国庫補助協調分 県交通局 5系統 島原鉄道 1系統 ・県補助協調分 県交通局 4系統 島原鉄道 1系統 ・市単独補助 県交通局 58系統 島原鉄道 3系統 計72系統	・継続して実施

事業実施による効果

地域に必要な生活交通を確保することで、良好な住環境を維持し、魅力あるまちづくりと定住化(人口流失の防止)に寄与する。

事業担当課

市民生活環境部 生活安全交通課

(7款 - 2項 - 2目 - 公共交通利用促進事業)

県営事業市負担金一覧表

1 農林水産関係

(1) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 (有喜南部地区)	228,872	24,032	継続 H26～H32	畑地かんがい工

(2) 排水対策特別事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営排水対策特別事業 (田尻地区)	67,280	16,232	継続 H22～H31	測量調査、用地補償、 排水路工

(3) 農村地域防災減災事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営農村地域防災減災事業 (白浜、西出口、山ノ神ため池)	122,000	19,520	継続 H28～H36	堤体工、洪水吐工、 実施設計

(4) 水利施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水利施設整備事業 (小ヶ倉ダム)	1,370	343	継続 H27～H31	洪水吐補修工

農林水産関係合計 事業費 419,522千円 市負担金 60,127千円

2 平成30年度 県営事業市負担金合計

(単位：千円)

項目	事業費合計	市負担金合計	負担割合(%)
農林水産関係 計	1,534,349	225,177	14.7
現計予算	1,114,827	165,050	14.8
3月補正	419,522	60,127	14.3
建設関係 計	447,200	65,564	14.7
合 計	1,981,549	290,741	14.7

(参考)

国の補正予算に伴う事業

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳	事業内容	担当課	備考
園芸ハウス整備推進事業 (繰越事業) 【国の2次補正予算】	138,179	県支出金 118,179 一般財源 20,000	・園芸ハウス(低コスト 耐候性ハウス7棟) の整備	農業振興課	再掲P 3
県営畑地帯総合整備事業 (有喜南部地区) (繰越事業) 【国の2次補正予算】	24,032	地方債 22,500 一般財源 1,532	・県営事業負担金	農地保全課	再掲P 6
県営排水対策特別事業 (田尻地区) (繰越事業) 【国の2次補正予算】	16,232	地方債 15,500 一般財源 732	・県営事業負担金	農地保全課	再掲P 6
県営農村地域防災減災事業 (白浜、西出口、山ノ神 ため池)(繰越事業) 【国の2次補正予算】	19,520	地方債 17,000 一般財源 2,520	・県営事業負担金	農地保全課	再掲P 6
プレミアム付商品券事業 (繰越事業) 【国の2次補正予算】	10,912	国支出金 10,912	・低所得者、子育て世帯 向けプレミアム付商品 券発行業務	商工観光課	再掲P 4
学校施設空調設備整備事業 (繰越事業) 【国の1次補正予算】	2,346,600	国支出金 321,844 地方債 2,024,500 一般財源 256	・4 2 小中学校のエアコン 設置工事	教育総務課	再掲P 1
学校施設ブロック塀改修事業 (繰越事業) 【国の1次補正予算】	68,936	国支出金 19,172 地方債 49,600 一般財源 164	・2 小学校、2 中学校の ブロック塀改修工事	教育総務課	
学校施設防災機能強化事業 (繰越事業) 【国の2次補正予算】	332,440	国支出金 84,020 地方債 248,100 一般財源 320	・2 小学校、1 中学校の 校舎外壁等改修工事	教育総務課	再掲P 2

合計 2,956,851

(8款 - 3項 - 2目 - 園芸振興事業)
(8款 - 5項 - 1目 - 土地改良総合整備事業)
(8款 - 5項 - 3目 - 県営かんがい排水事業)
(9款 - 1項 - 3目 - 地域消費喚起型事業)
(12款 - 2項 - 2目 - 学校施設整備事業)